

平成 28 年度兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との懇親座談会

平成 28 年 8 月 29 日(月)13 時 30 分よりラッセルホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会を開催いたしました。

県設備課からは古結課長、古川副課長、横山班長、清水主幹をはじめ計 8 名にお越しいただきました。また青年部会員 27 名の参加があり、あわせて総勢 35 名での開催となりました。

昨年ご好評を頂きました神戸学院大学 現代社会学部教授 中田敬司様を今年もお迎えし、「企業における災害危機管理論」の講演を行っていただきました。今回も座談会形式ではなく、前半・後半通して参加型の講演を行っていただき、住宅建築局設備課様と青年部会員との意見交換を行いました。

講演では、災害時の組織運営では何を留意しなければならないのか、中田教授様の災害支援での実体験を交えての説明を行っていただきました。特に「自助・共助」が大切であり、私たち自身の職場や家庭の自助、自衛ができていないと、外部からの支援を受けることもままならない状態になること、そのためには、各家庭や職場で災害時の対応方法や備品などの用意を十分にしておき、災害発生後にまず自分たちの身の保全確保ができなければならないことを学びました。

最後に古結課長の総評、福居副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように進歩、発展させ継続していきたいと思っております。



講演の様子



古結設備課長挨拶